

平成25年度
岡山県学力・学習状況調査

調査問題を活用した授業改善のポイント



岡山県教育庁義務教育課

社 会



授業改善のポイント

○社会科における言語活動の充実

- ・資料から情報を取り出す
- ・必要な事実を判断し，比較，関連づけ，総合する
- ・学習した言葉を使ったまとめ

○基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着

○小中のつながりを意識して

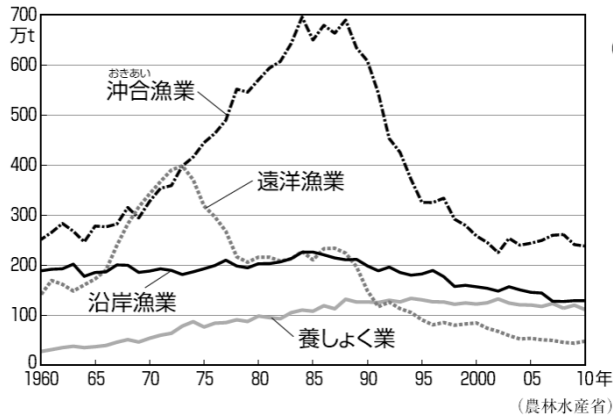


< 出題のねらい >

日本の水産業について、資料を基に漁業別生産量の変化を読み取ったり、日本の水産業が抱える問題を説明したりできるかどうかみる。

2 日本の水産業について、次の資料1, 2を見て、あとの問いに答えなさい。

資料1 日本の漁業別生産量の変化

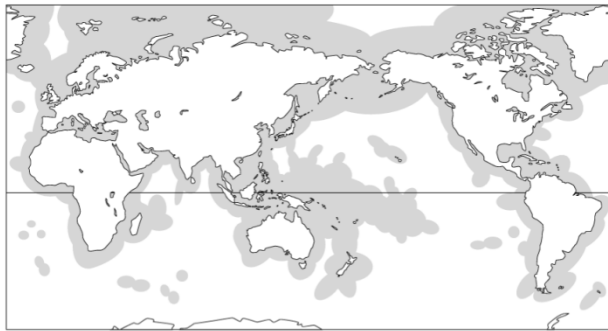


(1) 資料1から読み取れる内容のうち正しいものを2つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 遠洋漁業と養しよく業の生産量は、1960年(昭和35年)より増加している。
- 2 沖合漁業や遠洋漁業の生産量に比べ、沿岸漁業の生産量はゆるやかである。
- 3 沖合漁業の生産量は、1960(昭和35年)より減少している。
- 4 沖合漁業と遠洋漁業の生産量は、1980年代前半にピークをみた。

資料2 日本の水産業がかかえる問題

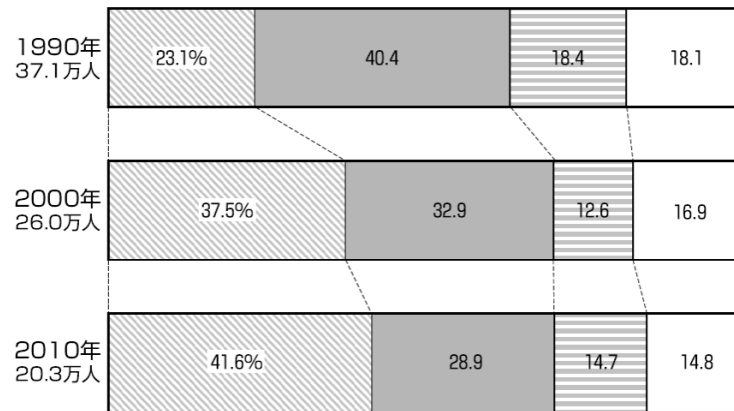
日本の漁業生産量は、昔に比べて、全体的に減ってきています。
 1977(昭和52)年から、各国が自国の水産資源を守るため、a 海岸から一定範囲内の海域で外国の漁船がとることのできる魚の種類や量を制限しはじめたことなどから、遠洋漁業の生産量は減少しています。
 また、外国から魚を安く輸入するようになったことや、b 魚が少なくなっていることなどから沖合漁業などの生産量も減少してきています。



注：aは下線部a(海岸から一定範囲内の海域)を示している。

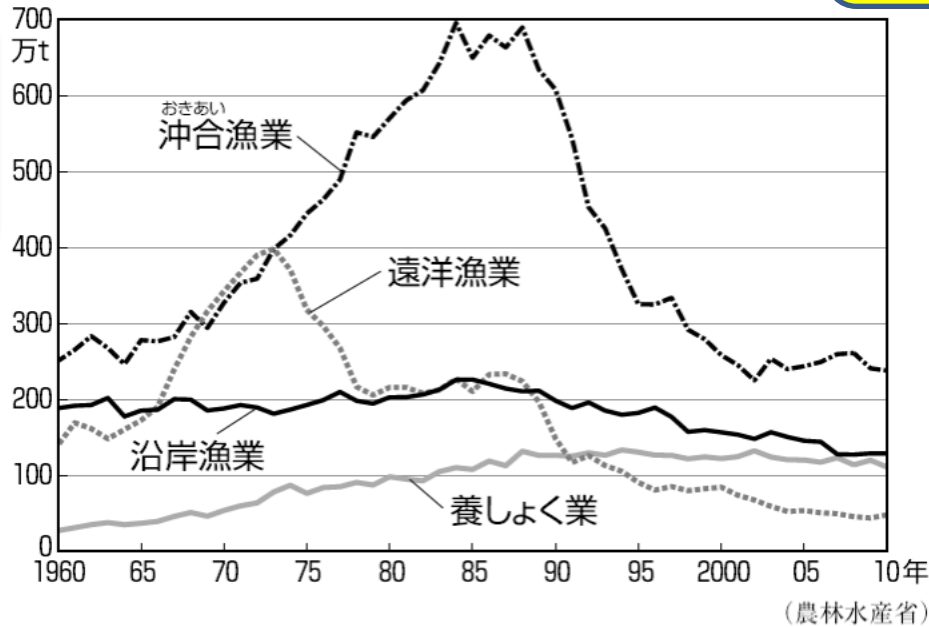
(4) 日本の水産業がかかえる問題は、資料2に書かれていることのほかにもあります。それはどのようなことですか。次のグラフをもとにして説明しなさい。

水産業で働く人のグループ別の人数の割合



男性60歳以上 男性40~59歳 男性15~39歳 女性

資料1 日本の漁業別生産量の変化



沖合漁業と遠洋漁業は生産量の変化が激しい。

沿岸漁業と養殖漁業は生産量の変化は緩やか。

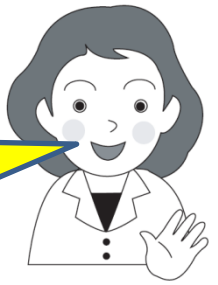
ほとんどの年で沖合漁業の生産量が一番多い。

資料からできるだけ多くの情報を取り出す経験を！

目的に応じて必要な情報を取り出す

思考・判断したことを表現させるなら、考える材料となる知識・技能を身に付けていることが必要！

資料から分かること・気付くこと・思ったことを10個以上見つけよう。



沖合漁業の生産量が急激に増えてから、急激に減っている。

1990年ごろから遠洋漁業の生産量が一番少ない。

遠洋漁業は1970年ごろは一番生産量が多かった。

資料から情報を取り出す学習の充実

ていねいに資料の読み方を指導する

- グラフのタイトルは。
- 出典は何。
- 縦軸・横軸は何を表しているか。
- 単位は何か。
- 全体的にどのように変化しているか
- 変化はどこが大きく、どこが小さいか
- グラフからこれからの変化を予想できるか

算数科において水産業に関連した資料を問題として扱うことも効果的

読み取れるものと思わず、時には教師と一緒に一つの資料をしっかりと読み取ることが重要

一つの資料で
複数の資料で
たくさんの資料で

写真・絵で
地図で
統計資料で
グラフで

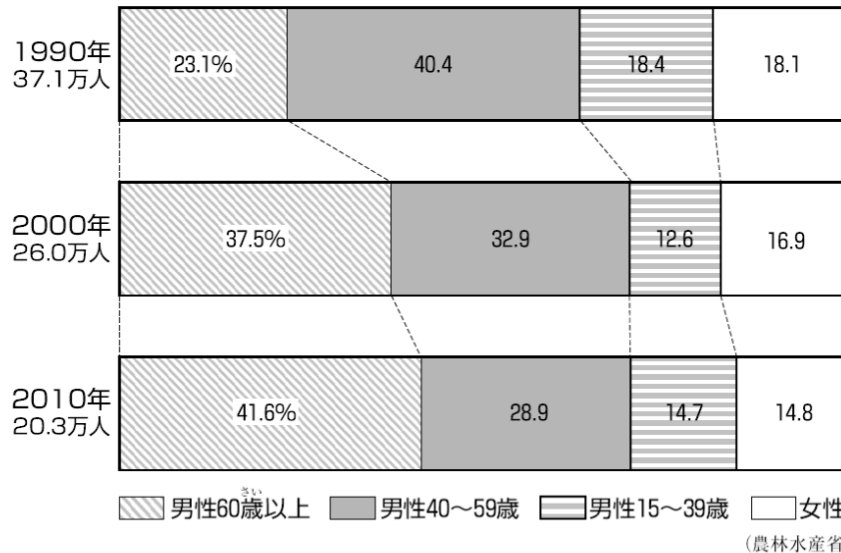
教師が提示して
範囲を指定して
図書室で
インターネットで

系統的に多様な情報収集を経験させる



- (4) 日本の水産業がかかえる問題は、資料2に書かれていることのほかにもあります。それはどのようなことですか。次のグラフをもとにして説明しなさい。

水産業で働く人のグループ別の人数の割合



< 出題のねらい >

日本の水産業がかかえる問題について就労者の変化に着目して考察できるかどうかみる。

必要な情報を取り出し、比較・関連付け・総合しながら説明できない。

< 正答例 >

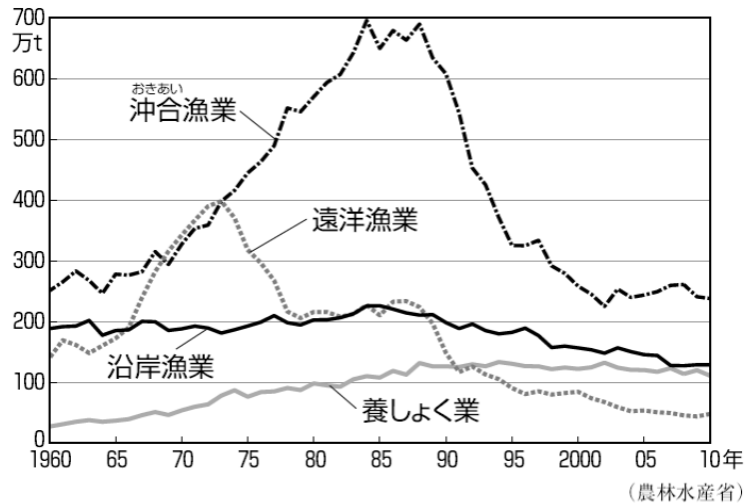
漁業で働く人が年々減少し、高齢化が進んできていることにより、将来漁業で働く人が不足する心配がある。

多くの情報の中から、必要な事実を判断し、比較・関連付け・総合させる学習の位置付けを！

授業では

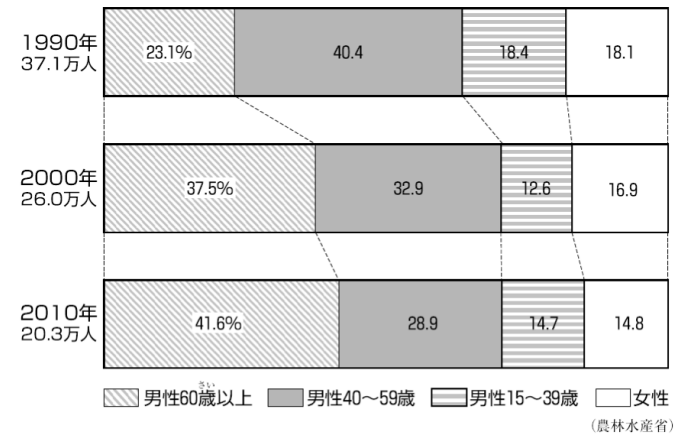
日本の水産業にはどんな問題があるのだろうか？

資料1 日本の漁業別生産量の変化



一つの資料から分かる事実だけでなく、複数の資料からわかる事実を基に考えさせる

水産業で働く人のグループ別の人数の割合



資料過多にならないように、ねらいに合わせて教師が資料を精選することも必要



水産物の輸入額の移り変わりの統計資料

児童の考えの例

日本の漁業の生産量が全体的に減っていることと年々漁業で働く人が減っていることから将来水産物を十分確保できない心配がある。

日本は水産物を多く輸入しているけど、年々漁業で働く人が減少しているので、輸入ができなくなったら水産物を十分確保できなくなる。

話形例

比較

- ~と~は同じである
- 違う点は~である
- ~と比べて
- ~と同じで

関連づけ

- 「~であるのは~だからである
- ~と~は違うことから~と考えられる
- ~と~は~という点で共通している

総合

- したがって~と考える
- ~にとって~は大切なことである
- ~と~は深い関わりがある
- ~と~をまとめると

まとめ

子どもも教師も学習した言葉を使う活動を

学年当初は特にていねいな指導が必要

キーワードの活用

キーワードを穴埋めしてまとめの文を書く

提示されたキーワードを使ってまとめの文が書ける

キーワードを考えまとめの文が書ける

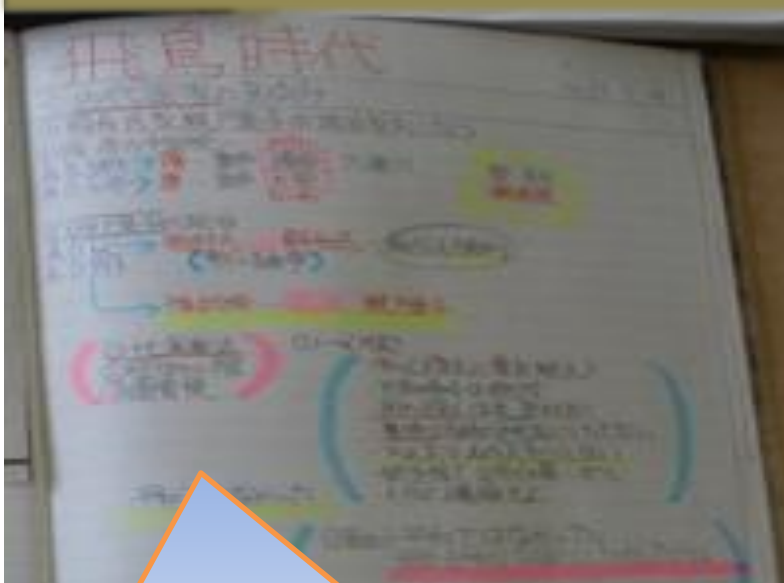
冒頭部分を指定して

「楽しかった」「きれいにできた」など単なる感想にならないような工夫を！

授業の終わりには自分の言葉でまとめをさせる。



学習した言葉だけでなく、自分の考えも書いているノート



学年当初は特にていねいな指導が必要

学習形態の工夫を！

ペアで
グループで



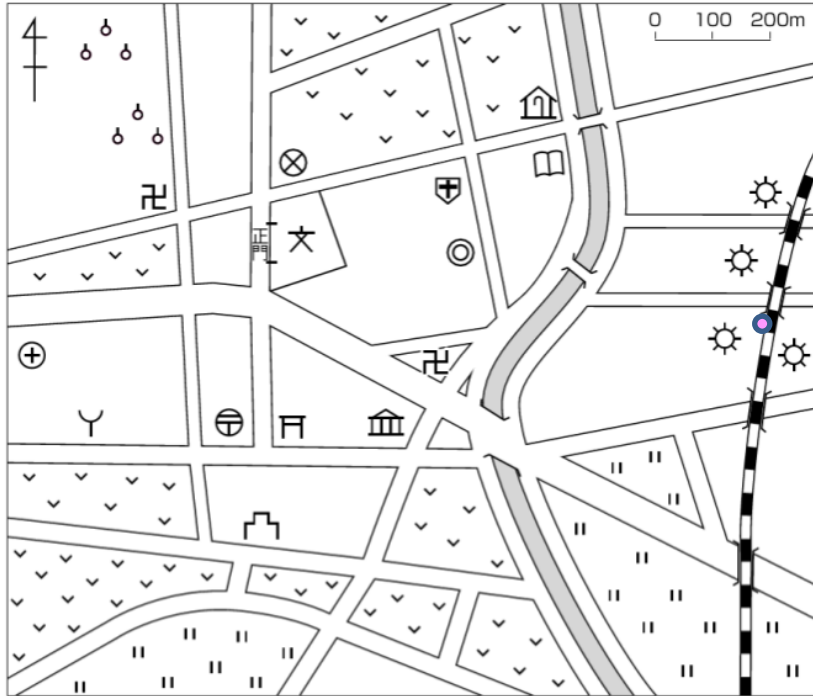
全体で

学習した言葉がよく見える掲示



授業で使用した掲示物を利用

1 次の地図は、かずみさんの学校のまわりを表したものです。あとの問いに答えなさい。



(3) かずみさんは、学校のまわりに何があるのかを歩いて調べました。次のメモを読んで、かずみさんが歩いた道順を解答用紙の地図に線でかきなさい。

メモ

学校の正門を出て南に向かって歩くと、正面に城跡しろあとが見えました。
 つきあたりを東へ200 mほど歩いたところに、博物館がありました。
 博物館から北東の方向に進み、お寺を左手に見ながら川沿いの道を歩きました。
 図書館のある交差点を左に折れて、病院と警察署の前を歩いて学校へ帰りました。

地図活用の第一歩

方位や地図記号を暗記するだけでなく、活用できる指導を！

使うことでより確かな定着を

指示された道順を指でなぞる

身近な地図の利用
 観光マップ
 広告の地図
 案内地図 etc

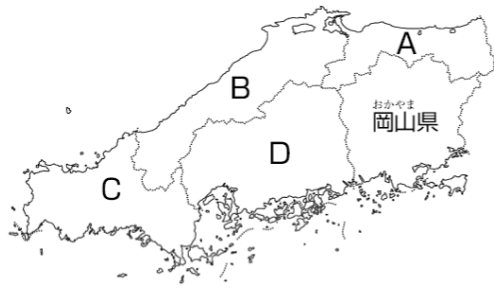
地図記号を使って通った道の地図をかく

方位・地図記号は4年終了までに確実に身につける

基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着

平成24年度調査問題

- (3) 次の地図は中国地方を表しています。AからDにあてはまる県名を、下の□の
アからカまでの中からそれぞれ選んで、その記号を書きなさい。



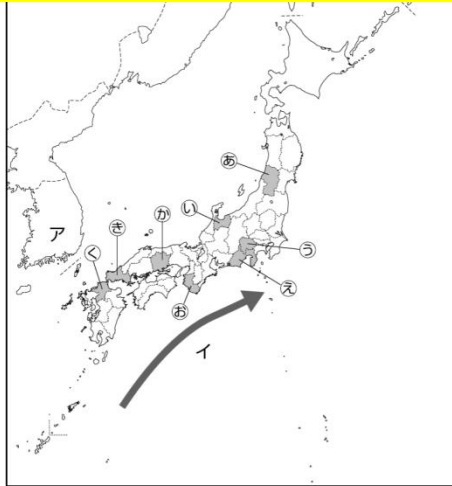
ア	かがわ 香川県
イ	しまね 島根県
ウ	ひょうご 兵庫県
エ	やまぐち 山口県
オ	ひろしま 広島県
カ	とっとり 鳥取県

岡山県との関連で！

5年6年での反復学習を！

都道府県名が出たら、白
地図や地図帳でその位
置を指さし確認を！

平成23年度調査問題



- (2) たかしさんは、県名に「岡」もしくは「山」の字がつく県に色をぬっています。このうち、岡山県から直線距離で最も遠い位置にある県はどこですか。地図中の㊦から㊬までの中から1つ選んで、その記号と県名を書きなさい。

47都道府県と位置は小学校修了までに確実に身につけ活用できるようにする

小学校・中学校学習指導要領解説社会編より

地図の有効な活用

3・4年

地図や各種の具体的資料を効果的に活用し…

5年

地図や地球儀、統計などの各種の基本的資料を効果的に活用し…

6年

地図や地球儀、年表などの各種の基本的資料を効果的に活用し…

中学校

地図の読図や作図などの学習を通して…

都道府県の学習

3・4年

47都道府県の名称と位置

4年生までに習得した都道府県名と位置がその後の学習において大いに役立つ

中学校

日本の様々な地域(日本の地域構成)都道府県の名称と位置の他都道府県県庁所在地